

## ご挨拶

公益社団法人 東京屋外広告協会

会長 石井卓爾



昨年は新たな経済政策“アベノミックス”が打ち出され、一定の明るい道筋が見えてきた一年でございました。本年は環太平洋パートナーシップ（TPP）協定の交渉をはじめ消費税など様々な課題が山積しており正念場の年になるのではないかと思います。政府の早い対応を期待するばかりでございます。

さて、来る2020年には東京オリンピック・パラリンピック開催が決定し、世界中から2000万人が訪れると言われております。このため東京のインフラはもとより様々な整備が進められ、それに向けて企業活動がますます活気づき、日本経済の原動力になるのではと期待されています。

当協会としてもオリンピックに向けて活性化する絶好のチャンスと考えています。これを踏まえ平成26年度の事業計画と収支予算を決定いたしました。来年度はビッグイベントというべき「東京屋外広告コンクール」を実施します。また、通巻264号となる本機関紙「TOAA REPORT」はカラーページを増やすなど装いも新たに皆様にお届けする予定です。

当協会はこれからも皆様と共に様々な活動を進めてまいりたいと存じます。引き続きよろしく願いいたします。

(東京商工会議所副会頭・三和電気工業株式会社社長)

あなたの未来を、カタチに。



## 株式会社フジサワ・コーポレーション

藤澤工業株式会社 株式会社ローヤルカラー 株式会社サワダ

<http://www.fujisawa-corp.co.jp>

## 東京屋外広告協会 平成25年度第2回理事会開催 平成26年度事業計画、収支予算承認される



3月11日、東商スカイルームにて東京屋外広告協会（以下：屋協）の平成25年度第2回理事会が開催されました。今理事会では平成26年度事業計画、収支予算について審議が行われました。

開会にあたり、石井会長から本年はアベノミックス正念場の年、そして東日本大震災が発生し3年になるが復興にはまだ時間がかかるのではと、また冬季オリンピック・パラリンピックにも触れ、出場選手たちの素晴らしい活躍に感動し、来る2020年の東京オリンピック・パラリンピックには世界中からのインバウンドは2000万人と言われ、これにより企業活動が活性化し、日本経済の原動力になるのではと大変期待を込めたあいさつがありました。

当日の出席者は理事20名（理事23名）、監事3名、石井会長の議事進行により会議が進められました。まず、2月28日に総務委員会にて今理事会に図るべき事項について検討されたことについて、間宮総務委員長より報告がありました。

平成26年度事業計画は事務局より主に「東京屋外広告コンクール」の実施、さらなる質の向上を目指した車体利用広告等デザイン審査、

当協会の活動を広くPRすること、そして組織基盤の強化として会員加入の促進などに重点を置くとの説明がなされました。また、機関紙「TOAA REPORT」のリニューアルについては広報委員会編集小委員会の委員長の稲川理事より説明がありました。（3～4頁参照）。収支予算については公益社団法人であることから当年度の損益でたてられることの説明がなされ、東京屋外広告コンクール事業を中心とした約1300万超の予算となりました（5～7頁参照）。それぞれ審議の後、事業計画並びに収支予算は原案通りに承認されました。

引き続き、新会員として株式会社タクシー・アド、株式会社情通レゾナンスの2社の入会が承認され（10～11頁紹介記事）、6月10日の第86回定期総会開催について決議されました。全ての審議が無事終了し、次回は5月14日に東商スカイルームで開催されることが確認されました。

開会にあたり滝副会長から2020年の東京オリンピックに向けて、屋外広告は“東京の花“であるので、皆と一緒に頑張ってまいりましょうとの力強い挨拶があり第2回理事会は滞りなく終了しました。



# 平成 26 年度事業計画

## 基本的考え方

わが国経済は昨年からの新たな経済政策により、景気はおだやかな回復傾向が見られるようになりました。しかし本年4月には消費税が8%となるなど未だ予断を許さない経済状況であり、世界の国々との関係においては環太平洋パートナーシップ（TPP）協定の交渉参加など日本は今大きな転換期を迎えています。

さて、2020年にオリンピック・パラリンピック東京開催が決定したことは屋外広告業界とりましてはまさに好機到来と期待が高まっております。今後東京には世界中からますます多くの人々が訪れることになり、東京都を始めとする都内の各自治体では魅力的な都市東京を目指し、景観の整備に一層力を入れると思われれます。その中で看板や広告はまさに日本、東京の街並みを作っている大事な構成要素であり、文化となっており、当協会はますます重要な役割を担うこととなります。

このような状況の中で、当協会は平成26年度において円滑に事業活動を推進するため、新会員加入の促進など組織基盤の整備に努めることが重要と考えます。事業については近年増加している車体利用広告等デザイン審査はさらなるデザインの質の向上を目指して引き続き取り組んでいきます。また本年度は隔年に実施している東京屋外広告コンクールを行います。同コンクールでの優秀作品の表彰を通してこれまで以上に都市環境美化の推進、維持を目指して広く周知することに努める予定です。

以上により本年度は会員を始め関係機関と協力しながら、屋外広告業界全体の向上に向けて、世界都市東京のホスピタリティ溢れる街づくりの一助となるべく下記の事業を展開してまいります。

## 記

### [公益目的事業]

#### 1. 「東京屋外広告コンクール」の隔年実施

本事業は9回目となります。本年も所定期間内に掲出された屋外広告物を募集し、その中から優良作品を4部門に分けて東京都知事賞、東京商工会議所会頭賞、公益社団法人東京屋外広告協会会長賞として表彰する予定です。また、前回までの実施方法を見直し、募集やスムーズな審査の流れを検討し、受賞作品は業界紙などでの紹介や公共の場で展示などの他、広く周知することに努めていきます。本件は今年も東京都及び東京商工会議所の後援を受け、関係団体の協力を得て実施する予定です。

## 2. 屋外広告に関するセミナー・施設見学会等の実施

屋外広告に関わる最新の状況や、知識に関する情報を会員のみならず、広く提供するため、また屋外広告関係の人材の育成等のためその時期に応じたテーマで実施します。

## 3. 車体利用広告等デザイン自主審査事業

引き続き電車、バス、タクシー、広告宣伝車の車体利用広告のデザイン審査を当協会の自主審査基準に基づいて行います。平成15年頃より年間300件を超える審査件数となっており、今後オリンピックを控えますます増加することが予想されます。本年度は審査方法などの見直しを図るなど、よりスムーズな審査の実施を目指します。

## 4. 屋外広告に関する情報の収集・調査・研究及び普及啓発事業

(1) 機関紙「TOAA REPORT」を年3回発行。

東京屋外広告協会の活動の他、行政による屋外広告関係の施策や各方面取り組み等を掲載し、会員のみならず広く都民に提供します。

(2) ホームページによる情報発信

機関紙「TOAA REPORT」を掲載するほか、屋外広告に関わる取り組みや活動などを掲載し情報提供していきます。

(3) 違反屋外広告物共同除却への協力

東京都が主導する都内各地における違法な放置看板、貼り紙等の共同除却作業に協力します。

### [その他の事業]

## 5. 会員相互のコミュニケーション・交流の促進

組織の維持と様々な活動を円滑に行うために、会員相互のコミュニケーション及び広く他の機関との交流を図ることができる場作りに努めます。具体的には定期総会、隔年ごとの東京屋外広告コンクール表彰式等を開催する機会に交流の場を設ける等工夫します。

## 6. 委員会活動、広報活動の強化

各委員会では屋外広告に関する様々なテーマを取り上げて、場合により外部講師や関係者を招き、広い視野で議論ができるように努めていきます。

さらに事業活動や委員会等での議論の成果、そして屋外広告に関する取り組みや活動について、当協会機関誌「TOAA REPORT」や、ホームページ、マスコミなどを積極的に活用し事業者だけでなく都民等に広く周知されるように努めていきます。

## 収支予算書

平成 26 年 4 月 31 日～平成 27 年 3 月 31 日

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計
	公1 普及啓発	小計	他1 相互コミュニ ケーション	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
特定資産運用益	0	0	0	0	2,000	0	2,000
① 特定資産受取利息	0	0	0	0	2,000		2,000
受取入会金	10,000	10,000	0	0	10,000	0	20,000
① 入会金	10,000	10,000	0	0	10,000		20,000
受取会費	6,147,900	6,147,900	534,600	534,600	2,227,500	0	8,910,000
① 法人会員受取会費	5,354,400	5,354,400	465,600	465,600	1,940,000		7,760,000
② 個人会員受取会費	276,000	276,000	24,000	24,000	100,000		400,000
③ 団体会員受取会費	517,500	517,500	45,000	45,000	187,500		750,000
④ 賛助会員受取会費	0	0	0	0	0		0
事業収入	4,080,000	4,080,000	590,000	590,000	0	0	4,670,000
① 広告料収入	465,000	465,000	0	0	0		465,000
② 行事参加費収入	90,000	90,000	590,000	590,000	0		680,000
③ 講習会費等収入	0	0	0	0	0		0
④ 屋外広告コンクール事業収入	1,420,000	1,420,000	0	0	0		1,420,000
⑤ 車体利用広告デザイン審査事業収入	2,105,000	2,105,000	0	0	0		2,105,000
雑収入	0	0	0	0	1,000	0	1,000
受取利息	0	0	0	0	1,000		1,000
<b>経常収益計</b>	<b>10,237,900</b>	<b>10,237,900</b>	<b>1,124,600</b>	<b>1,124,600</b>	<b>2,240,500</b>	<b>0</b>	<b>13,603,000</b>

人が通う。こころが、かよい合う。

交通メディアのトータルプランニング  
advertising agency**SHUNKOSHA**

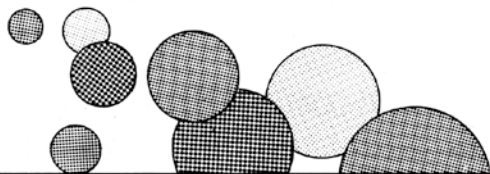
株式会社 春光社

〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-5 京橋スクエア TEL.03-3538-9320(代) FAX.03-3538-9220

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計
	公1 普及啓発	小計	他1 相互コミュニ ケーション	小計			
(2)経常費用							
事業費	11,506,200	11,506,200	1,012,200	1,012,200		0	12,518,400
役員報酬	1,742,400	1,742,400	39,600	39,600			1,782,000
給料手当	1,449,000	1,449,000	42,000	42,000			1,491,000
退職給付費用	96,600	96,600	2,800	2,800			99,400
法定福利費	316,200	316,200	9,000	9,000			325,200
会議費	1,217,000	1,217,000	730,000	730,000			1,947,000
旅費交通費	395,800	395,800	9,600	9,600			405,400
通信費	219,000	219,000	29,000	29,000			248,000
消耗品費	53,000	53,000	1,000	1,000			54,000
外注費	2,900,000	2,900,000	0	0			2,900,000
荷造運賃	40,000	40,000	0	0			40,000
光熱水料費	24,000	24,000	1,500	1,500			25,500
賃借料	1,792,000	1,792,000	112,000	112,000			1,904,000
リース料	336,000	336,000	21,000	21,000			357,000
支払報酬料	590,000	590,000	0	0			590,000
諸会費	100,000	100,000	0	0			100,000
雑費	235,200	235,200	14,700	14,700			249,900
管理費					2,466,600	0	2,466,600
役員報酬					198,000		198,000
給料手当					609,000		609,000
退職給付費用					40,600		40,600
法定福利費					124,800		124,800
広告宣伝費					65,000		65,000
交際費					42,000		42,000
会議費					370,000		370,000
旅費交通費					114,600		114,600
通信費					77,000		77,000
消耗品費					3,000		3,000
外注費					120,000		120,000
光熱水料費					4,500		4,500
賃借料					336,000		336,000
リース料					63,000		63,000
諸会費					15,000		15,000
支払報酬料					230,000		230,000
雑費					54,100		54,100
<b>経常費用計</b>	<b>11,506,200</b>	<b>11,506,200</b>	<b>1,012,200</b>	<b>1,012,200</b>	<b>2,466,600</b>	<b>0</b>	<b>14,985,000</b>

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計
	公1 普及啓発	小計	他1 相互コミュニ ケーション	小計			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,268,300	△ 1,268,300	112,400	112,400	△ 226,100	0	△ 1,382,000
基本財産評価損益等		0		0			0
特定資産評価損益等		0		0			0
投資有価証券評価損益等		0		0			0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,268,300	△ 1,268,300	112,400	112,400	△ 226,100	0	△ 1,382,000
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
中科目別記載		0		0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
中科目別記載		0		0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0		0
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 1,268,300	△ 1,268,300	112,400	112,400	△ 226,100	0	△ 1,382,000

地域コミュニケーションは、  
良質なメディアで。



・電柱広告・交通広告・屋外広告・広告企画

株式会社  
広告代理店 **東 広**

本 社 〒104-0045 東京都中央区築地1-12-22 コンフビル5階  
Tel. 03(3546)1050(代) FAX. 03(3546)1060

町田支社 〒194-0021 東京都町田市中町3-14-11 ステージ中町  
Tel. 0427(28)1235(代) FAX. 0427(22)6915

埼玉営業所 〒336-0963 埼玉県さいたま市緑区大門3700  
Tel. 048(690)4600 FAX. 048(812)1116

## 東京のイメージはクールでハード、モダンでダンディ 色彩から見た東京の魅力は～特別セミナーを開催～

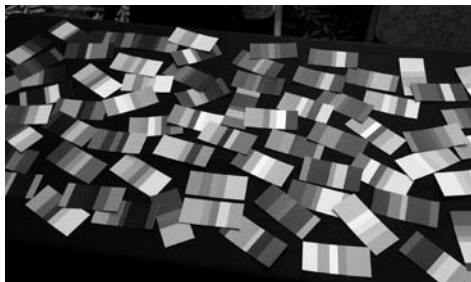


東京屋外広告協会は2月28日に学士会館（千代田区神田錦町）で「特別セミナー」を開催しました。

2020年のオリンピック・パラリンピックが東京で開催されることが決まり、海外から約2000万人が訪れると言われ、ますます東京は千客万来の国際都市になっていくものと期待されています。当協会はこの機会に改めて都市東京の魅力について考えてみようとする事業委員会（委員長：正盛和彦・株式会社オリコム社長）の主催で本セミナーを実施しました。

東京の魅力についてはこれまでも様々な場面で語られてきています。当協会では

看板や車体のラッピングなど屋外における様々な広告を扱う企業が会員となっています。そこで、今回は「色彩」という視点から都市東京の魅力をとらえてみることにいたしました。



色とりどりのカード

講師には公共色彩の分野で各自治体などの景観計画に参画されご活躍の日本カラーデザイン研究所景観事業部長の杉山朗子氏をお招きしました。参加者は会員を始めとする広告関係の企業の経営者や実際にデザインなどのクリエイティブな分野の方々約50名超が受講しました。

当日は受付後、片面が様々な配色で作られた講師の名刺を受講者を選んでもらいました。カードには「ミステリアス」「クール」など配色のイメージが書かれてあり、その色を選んだ人が改めて自分のイメージやその日の気分などを振り返るといった少し遊び心くすぐるセミナーとなりました。

開会にあたり、まず仲村事業委員会副委員長のあいさつがあり、杉山先生からはスクリーンで写真やカラーの図を見ながら、東京の魅力だけではなく、歴史ある都市の金沢市や高山市の街の色の分析、そして景観イメージプランニングのポイントなど幅広くお話しをいただきました。熱心にメモを取る参加者も多く、本セミナーは高村副会長からの閉会の挨拶ののち盛況の内に終了しました。

あらゆるニーズに応えます。

# 都営交通広告会

お問い合わせは

〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-5 京橋スクエア  
株式会社 春光社内

TEL 03-3538-9320(代) FAX 03-3538-9220



## 主な内容

### ◆景観色彩計画を考える時の4つの視点

- 風土性 地域性
- 歴史性 どんな歴史が続いて来たか
- 心理性 人がどう感じ取るか 街の雰囲気など
- 経済性 長続きする経済性など

### ◆他地域の例

- 金沢市 1960年代から景観計画に取り組んできた。茶色を活かしてきた。
- 高山市 伝統的建築物に合わせやすい茶系、白を効果的に活かしている。
- 九州 強い暖色が多く使われている。

### ◆多様な東京

浅草はベースが地味ですが“きりっと感”があり、そこに朱や弁柄が映えています。一方で武蔵野市の吉祥寺は木や植栽が多く茶色やグ



リーン系が中心となり、それが好まれ女子に人気のエリアとなっています。下北沢はダークなグレーで男性的でかっこいい、そして丸の内はダンディな街です。それぞれその街を構成している色からイメージが浮かび上がってくるのです。色という視点から街に集まっている店のコンセプトや品目までわかり、個性が見えてくるのです。

また季節によっても東京の色は変わります。春は桜のピンク系に染まりやわらかいエレガントな街に、秋は紅葉から枯れ色に変わりしみじみとした雰囲気になります。季節で東京の表情がガラッと変わるのでその魅力を世界の人達にも見ていただければと思います。



### ◆人はこんな場所が好き

人が中心のくつろぎの空間、木々の緑、そこにアクセントとなる色使い、そして明かりがある所を人々は好むという調査結果が出ています。これは年齢、男女を問わず、共通していますので店舗のデザインの上で重要なポイントとなっています。



### ◆色彩から見た東京のイメージは

東京を色彩から見ると黒、グレー系で「クールでハード、モダンでダンディ」というイメージになります。一方大阪は赤や黄色などの派手な色合いからカジュアルでダイナミックなイメージです。例えば最近の丸の内の風景は東京駅や東京中央郵便局「KITTE」などがあることからクールで伝統があり格調が高い街というイメージで、その中に赤い観光バスが走り、黄色いバスが並んで、広告は通りの中でまとめられています。表参道は黒のフラッグなどが効果的使われ、新宿はオープンカフェができて、人々がくつろぐ空間があります。このように東京には数々の魅力的な場所があり、東京全体の魅力を作り出していると思います。



企画からデザイン・撮影・施工まで、あらゆる  
ビジュアルニーズに応える総合コマーシャルラボ。

## デジタルの美しさを、人へ、街へ。

- 銀塩写真、インクジェット出力ともにデジタル対応
- 屋外広告やバス/地下鉄のラッピングなど幅広く対応

**IGG** 株式会社 ラボ・銀座  
東京都中央区日本橋箱崎町20-13  
TEL. 03-5614-4440 〒103-0015

## 《新会員紹介》

## 街中の様々な場所で、多くの人たちへ情報伝達 ～タクシーの車内・車体等を活用した広告展開をご提案～

株式会社タクシー・アド

(〒105-0012 東京都港区芝大門 2-7-10-205)

弊社は、2012年5月に設立しました東京を中心に全国のタクシーの車内・車体等を活用した広告展開をご提案するタクシー広告専門の媒体管理会社になります。タクシー広告は、日本で唯一24時間、365日を通して稼働する公共交通機関であるタクシーを広告媒体として活用することできる交通広告になります。

現在、タクシーは法人・個人合わせて全国で約5万5千社、24万6千台、東京都では1万7千社、5万1千台が運行しております。その中で弊社は全国で約3万台規模、東京都におきましては約1万5千台のタクシー（東京都法人タクシーの約40%以上のシェア）に広告展開が出来る強いネットワークを持っております。

弊社で扱っております広告展開は、乗客をターゲットとしてダイレクトに訴求が可能な車内を活用した展開と通行人やドライバーをターゲットとしたリアウインドウや車体への屋外広告に分けられます。

車内広告には、助手席後部の専用ラックにリーフレットを設置して自由に持ち帰ることができるアドケースやドア上部・サイドウインドウに掲出するステッカー広告等があります。ビジネスマンを中心に経営者・富裕層等を主なターゲットとし

て、車内というクローズドな空間ならではの高密度のコミュニケーション広告が可能となります。また、最近ではドライバーから乗客に試供品等を直接手渡しをするサンプリング展開も人気の高いメディアとなっております。

屋外向けメディアとしましては、リアウインドウにステッカーを掲出して後続車のドライバーにダイレクトに訴求ができるタクシースーパーステッカーや車体のドア4面にラッピングをして走行させるドアラッピング等も展開可能です。タクシーのドアラッピングは屋外看板や電車とは異なり、繁華街から住宅街まで街中の様々な広域な場所において、多くの人たちへの情報伝達を可能とする屋外広告になります。

最近の実績としましては写真にありますようにコンドルタクシーと練馬警察署による「ねりま 安全・安心タクシー・母さん助けて詐欺根絶キャンペーン」の啓蒙としてタクシーラッピングを利用した例になります。弊社はタクシーという車体を活用して、様々なコミュニケーション手段の新規広告展開のご提案や新たな可能性の創造していく所存でございますので、今後皆様のご指導・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



練馬警察署によるタクシーラッピング



リアステッカーによる広告

# The Visual Communication Company

★ キングプリンティング株式会社  
www.kingprinting.co.jp

□ 東京支社 〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目5-8 西新橋一丁目川手ビル4F ☎03(3503)6700

## 《新会員紹介》

# 東京だけでなく地方都市に移動広告文化を根付かせたい ～アドトラックをメインとしたラインナップ～

株式会社情通レゾナンス

(〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 6-17-15 落合原宿ビル 6階)

2013年11月から株式会社情通レゾナンスでは移動広告を扱う事になりました。

1994年から京都に本社を設立し、本社では印刷やデザインを行っており、2013年11月東京オフィスでは移動広告事業を中心とした広告代理業を行っております。移動広告ではアドトラックをメインとしたラインナップで扱っており、自社媒体から提携媒体まで幅広く取り揃え、移動広告業に従事した担当者がどこよりも低コストを目指し移動広告を少しでも多くのクライアントに普及させるべく邁進しております。本社にデザイン機能を兼ね備えているため、デザインも同時提案ができ、制作からPRまで一つの流れで弊社にお任せいただく事も可能です。

また、クリエイティブのみでPRするアドトラックだけでなく、観光バスやロンドンバスなど人が乗車可能な車両を用いて、外側からの視覚効果だけでなく中に乗ってもらった人に「見て、感じて、体感」してもらいイベント実績も多数ご用意しております。

また今期は移動広告だけでなく、キャリーバックに広告を付け商業施設内を団体に練り歩いたり、電車内でPRさせたりと人々の生活導

線に密着した広告展開も実施します。移動広告でマス向けのPRをし、キャリーバック広告でより人の導線に密着した細かいPRを行い双方向から効果的なPRを行います。

そして都市部だけでなく、地方展開も視野に入れており東京から発信した移動広告カルチャーを地方都市でもさらに盛り上げるべく、地方都市に拠点を作り、出張経費や移動時間の削減により地方都市での展開を低コストで実施可能にします。東京のクライアント様だけでなく地元密着型の企業様にも広告出稿しやすいようなコスト感で提供し、地方都市に移動広告文化を根付かせてゆきます。

その為にも今回東京屋外広告協会に加盟させていただき、屋外広告に従事したプロの方々に勉強させていただき、また身を置くことで刺激を受け、日本全国の屋外広告をさらに盛り上げていければ良いと考えております。



アドトラック



キャリーバック広告

的確なメディア展開により 最良のソリューションへ導きます。

屋外広告・放送広告・交通広告・デジタルサイネージ事業



長田広告株式会社 交通課 東京オフィス

〒120-0034 東京都足立区千住1丁目11番2号 カーニープレイス千住8F Tel.03-5813-3317 Fax.03-3881-8155

# 世界サイン紀行Ⅹ

メキシコ メキシコ・シティ ソナ・ロッサのポストが頑丈な理由

小野 博之

発展途上国の訪問でガイドからまず注意されるのは盗難対策と相場が決まっている。メキシコ・シティでも同様に、流しのタクシーは居直り強盗に変身するから絶対乗らないようにと言われた。どうせ職務上の過剰忠告と聞き流していたら、当地滞在7年目という、目のクリクリした日本人女性ガイドは「この私が被害に遭ったほどですから」と、真剣なまなざしで説く。となるとタクシーはホテルから乗るしかなく、行動は大いに制約されることになった。

この都市随一の繁華街ソナ・ロッサならシェラトン・ホテルが控えているので投宿ホテルまでの足は好都合。近くの和食レストランで食事をするために何度も通った。

ソナ・ロッサのタウンウォッチングで面白いと思ったのは赤いポスト。かなりの大きさの鉄製で、まるで鉄人28号の胴体のようなのだ。これも治安対策なのか、ダイナマイトで爆破しない限り壊れないだろう。肩の部分にボールが突き刺さっているので何だろうと思ったら、上端が大きなパネルサインになっていた。つまり、ポストはボール式媒体サインの支持母体。よほど丈夫でなければならぬわけだ。頑丈の目的はそこにあったのかと納得。こんなポストはちょっと他にない。



東京の“ど真ん中”に情報発信

東京地下鉄広告会

【事務局】  
〒105-0003  
東京都港区西新橋1-6-21  
NBF虎ノ門ビル4階  
(株)メトロアドエージェンシー  
媒体本部 媒体管理局 管理部内  
TEL 03-5501-7835  
FAX 03-3593-6150

# 屋外広告の売上高 平成25年は対前年比120.9%

## 特定サービス産業動態統計調査速報 1月号より

3月11日に経済産業省から「特定サービス産業動態統計調査」1月の速報が発表されました。平成25年1月から12月までの屋外広告の売り上高は約774億円、対前年比120.9%という結果となっています。

広告業全体の売上高は約5兆5,980億円で対前年比102.9%と微増となっています。その中で4媒体（新聞、雑誌、テレビ、ラジオ）の売上高は2兆475億円で対前年比99.7%とやや落ち込みました。テレビは対前年比100.6%とほぼ前年並みですが、他の新聞、雑誌、ラジオは前年を割った数字となっています。（詳細はホームページ：経済産業省⇒統計）

### 特定サービス産業動態統計速報 平成26年1月分より（抜粋）

単位：百万円

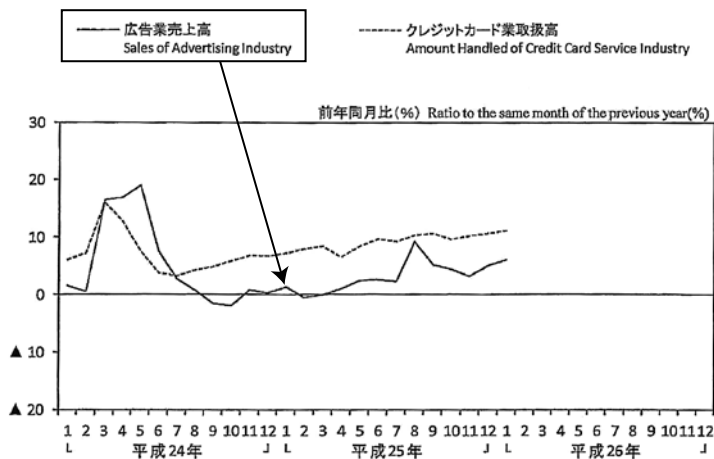
区 分	25年売上高	構 成	前年比
4媒体広告合計	2,047,518	36.6%	99.7
屋外広告	77,363	1.4%	120.9
交通広告	198,216	3.5%	100.5
折込・ダイレクトメール	684,185	12.2%	96.5
海外広告	47,533	0.8%	135.6
SP・PR・催事企画	788,494	14.1%	103.3
インターネット広告	446,194	8.0%	110.9
その他	1,308,573	23.4%	107.4
合 計	5,598,077	100.0%	102.9

\* 4媒体は新聞、雑誌、テレビ、ラジオ。

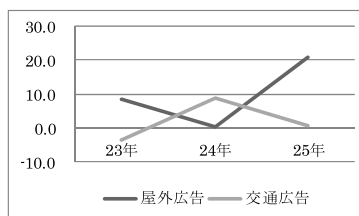
\* 数字は調整されています。

### 特定サービス産業動態統計速報 平成26年1月分より（抜粋）

#### 広告業売上高(前月比)推移



参考：屋外広告の売上高の前年比の推移（特定サービス産業動態統計速報から屋協作成）





## 観光立国実現に向けた多言語対応の改善・強化のための ガイドラインが策定される

観光庁は観光立国実現のために訪日外国人旅行者の快適・円滑な移動・滞在のための環境整備を図るため、観光立国推進閣僚会議において決定された「観光立国実現に向けたアクション・プログラム」に則り、美術館・博物館、自然公園、観光地、道路、公共交通機関等において、外国人目線に立った各分野に共通するガイドラインを策定しました。

### ◆多言語対応言語の考え方（観光庁HPより抜粋）

使用言語は、英語を基本として、

- 「①禁止・注意」「②名称・案内・誘導・位置」を示すものについては、英語の併記を行うことを基本として「③展示物等の文章解説」については、視認性や美観に問題がない限り、英語の表記を行うことが望ましい。
- 視覚的な図による表現で内容の伝達を直感的に行うことができるピクトグラムの活用も有効。
- パンフレット、モバイル媒体、係員による口頭案内、音声案内等と相互補完することも効果的。

### ◆多言語での表記方法（観光庁HPより抜粋）

例：英語での表記方法

- 固有名詞（ローマ字）＋普通名詞（英語）  
（例）成田空港 Narita Airport、日比谷公園 Hibiya Park
- 「固有名詞（ローマ字）＋普通名詞（ローマ字）」＋普通名詞（英語）で表記  
※固有名詞だけ切り離しても意味をなさなかったり、普通名詞部分を含めた全体が不可分の固有名詞として広く認識されている場合  
（例）月山 Mt. Gassan、荒川 Arakawa River 清水寺 Kiyomizu-dera Temple
- ローマ字で表記（必要に応じ英語で意味を補記）  
（例）国会議事堂前（駅名）Kokkai-Gijidomae（National Diet Bldg.）他

### ◆具体的な対訳語 イメージ（観光庁HPより抜粋）

日本語	英語	中国語	韓国語
立入禁止	No Entry	禁止入内	입금지
撮影禁止	No Photos	禁止拍摄	촬영금지
非常口	Emergency Exit	安全门	비상구
落ち着いて、非常放送 や施設関係者の指示に 従ってください。	Keep calm. Listen for more information and instructions	请保持冷静，听从紧急 广播或工作人员的指示	당황하지 마시고 비상방송과 담당 관의 지시에 따라 주십시오
寺（仏閣）	Temple	寺庙	절
城	Castle	城堡	성
温泉	Onsen	温泉	온천

\* 詳細は観光庁ホームページをご覧ください。 [観光庁⇒報道・広報⇒報道発表⇒2014⇒3月](#)

Energy of Communication

# 広告もeCO時代へ。

あらゆる面から広告という情報力をプロデュースし、お客さまのニーズに合った広告戦略をご提案してまいります。

**KYORITZ**  
ADVERTISING AGENCY  
協立広告株式会社

〒160-0007 東京都新宿区荒木町13-8 協立ビル Tel:03-3355-1911 Fax:03-3355-4170 URL:http://www.kyoritz-ad.co.jp

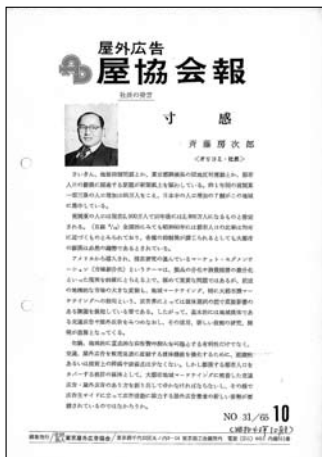
# 「閑話休題」

東京屋外広告協会の機関誌は昭和23年(1948年)に「情報」というタイトルで第1号が発行されました。以後組織の変更等により発行頻度、名称が「屋外広告報」、「屋外会報」、「屋外広告」などと変更されながら、現在の「TOAA REPORT」まで通巻264号、66年間続いています。

タイトルが現在の「TOAA REPORT」となったのは昭和51年(1976年)からで、約40年になります。このように長い間発行し続けることができましたのは、皆様のご協力があったからこそであります。改めて心よりお礼申し上げます。

平成26年の8月号からはカラーページを増やし、A4版サイズに衣替えいたします。内容の充実も図ってまいりますので引き続き皆様にはお力添えの程よろしくお願い申し上げます。

「屋外広告会報」  
1965年10月号



「屋外広告」  
1972年春季号



「TOAA REPORT」  
1976年11月号



**INTERACTIVE COMMUNICATION**

# NKB INC.

人と情報は動くもの、  
だから交通広告&インターネット。

**株式会社NKB**

---

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-1-3 東京宝塚ビル9階  
TEL.03-3504-2100(代) FAX.03-3504-2101

## 事務局だより

## 【平成25年度12月以降の会議等開催状況】

## ◎第3回総務委員会

日時：平成26年2月25日（火）13時30分より  
 場所：協立広告株式会社「会議室」  
 議題：1. 平成26年度事業計画（案）  
 2. 平成26年度予算（案） 他

## ◎理事会

日時：平成26年3月11日（火）  
 場所：「東商スカイルーム」  
 議題：1. 平成26年度事業計画（案）について  
 2. 平成26年度収支予算（案）について  
 3. 会員の入会について  
 4. 第86回定期総会開催について

## ◎平成26年 広告界合同年賀会

日時：平成26年1月8日（水）15時30分より  
 場所：帝国ホテル 本館2階「孔雀の間」  
 参加者：1,514名

## ◎特別セミナー

日時：平成26年2月28日（金）  
 13時30分～14時30分  
 場所：学士会館2階「203」  
 テーマ：「色彩から見た東京の魅力～オリンピック開催都市として～」  
 講師：株式会社日本カラーデザイン研究所  
 景観事業部長 杉山朗子氏  
 参加者：53名

## ◎第2回車体利用広告等デザイン審査委員会

日時：平成25年12月4日（水）13時30分より  
 場所：東京商工会議所3階「301 特別会議室」  
 議題：1. 審査について  
 2. クラウドを使った審査の検討について  
 3. 最近の審査案件について  
 4. 今後のスケジュールについて 他

## ◎第3回車体利用広告等デザイン審査委員会

日時：平成26年3月4日（火）12時より  
 場所：東京商工会議所8階「東商スカイルーム」  
 議題：1. クラウドを使った審査の検討について  
 2. 東京都局長表彰設置について  
 3. 最近の審査状況について  
 4. 今後のスケジュールについて 他

## ◎広報委員会

日時：平成26年2月13日（木）13時30分より  
 場所：株式会社NK B 会議室  
 議題：1. 新「TOAA REPORT」について  
 2. 平成26年度の広報関係の活動について  
 3. 報告事項：「TOAA REPORT」3月号について 他

## 【今後の予定】

## ◎平成26年度第1回理事会

日時：平成26年5月14日（水）  
 場所：「東商スカイルーム」

## ◎平成26年度第86回定期総会

日時：平成26年6月10日（火）  
 場所：「東商スカイルーム」

## ◎車体利用広告等デザイン審査委員会

日時：平成26年7月3日（木）  
 場所：東京商工会議所3階「301 特別会議室」

## 編集後記

今冬は特別寒く、大雪が降り、春が待ち遠しい日々が続きました。今号がお手元に届くころには桜が咲いているのではと思います。装いも新たに発行する「TOAA REPORT」どうぞお楽しみに。

<http://www.ad-nikko.co.jp>

伝えることが仕事です。

総合広告代理店

株式会社 日広通信社

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-3-3 新麹町ビル2階 TEL.03-3263-3521(代) FAX.03-3263-3509



サイン・ディスプレイ/POP制作

電柱・交通広告/マスメディア

デザイン・印刷物・販促プランの提案

展示会トータルプロデュース

出展ブース企画・運営